

エ 学校保健委員会の活性化

学校保健委員会では子どもの体力の課題を健康面からとらえることができます。

現在、子どもの健康問題は複雑化・多様化してきている状況にあり、社会環境・生活様式等の変化に伴い、この状況はより一層進むことが予想されます。

児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進するためには、兼行や体力に関する正しい知識・理解をもつとともに、健康にとって必要なことを実践していくよう習慣づけることが大切になります。

このためには、学校、家庭や地域社会と連携した健康問題への積極的な取組が必要です。そのため、中核的な組織として学校保健委員会は重要な役割を果たします。

学校保健委員会とは...

子どもの「心と体」の健康について、学校と家庭、そして学校を取り巻く地域で意見交換をし、考え、実践する組織です。

主なメンバーは、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA代表、校長、教頭、保健主事、養護教諭などから構成されています。

《学校保健委員会の開催で期待できること》

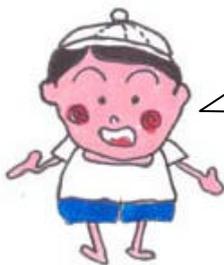
- ・ 食事・運動、休養及び睡眠など規則正しい生活習慣づくり
- ・ 小・中・高等学校が連携した健康・体力づくりの推進
- ・ 家庭・地域社会が理解及び協力した体力づくりのための環境作り

《体力向上のための議題例》

- ・ 遊びと体力
- ・ 運動と健康
- ・ バランスの取れた食生活
- ・ 生活リズムと体力づくり
- ・ 心身のリフレッシュ
- ・ 睡眠と健康
- ・ 気候に合った運動
- ・ ストレス など

POINT!

「健康であるから体力向上が効果的になされる」ということを常に念頭に置き、内容を進めることも大切だよ。



地域や学校の実態に応じ、家庭や地域社会との連携を深めることが重要だよ。

これからは、一つの地域にある「小・中・高等学校」の学校保健委員会が集まって、地域を単位とした新しいタイプの「地域学校保健委員会」を作っていくが必要になってくるね。